

# ～オンリーワンのまちを目指して～

# 西東京市5年間の歩みを紹介します

平成13年1月21日、合併により誕生し、新たな一步を踏み出した西東京市は、平成17年度末で早くも5年が経過しました。

合併以来、市民の皆さんとの協働により「個性と魅力あふれるまちづくり」に取り組んでいます。

合併により西東京市はどのように変わったのでしょうか。

5年間の振り返り、西東京市のまちづくりについて紹介します。

企画課(☎☎内線1122)



西東京いこいの森公園

## 1 新市建設計画および総合計画の実施状況～計画的なまちづくりの推進～

### 新市建設計画

合併後のまちづくりのビジョンを示すとともに財政支援を受けるための根拠となる計画で、平成13年度から22年度までの10か年を計画期間としています。新市建設計画に掲げられた53事業のうち、既に46事業について実施済みあるいは実施に向けて一部着手しており、5年間の事業費総額は約292億円です。(なお、平成15年度に新市建設計画を変更し、15事業を追加しました。)

### 総合計画

まちづくりを総合的かつ計画的に進めていくため、新市建設計画を包含するとともに、新たな市民ニーズを踏まえて策定された計画で、平成16年度から25年度までの10か年を計画期間としています。

平成16年度、17年度の実施計画ベースの事業費総額は約152億円です。

## 2 合併に伴う財政支援と経費削減の状況

### ～新市のまちづくりに対する財政支援と着実に進む経費の削減～

#### 合併に伴う財政支援の状況

##### 国や東京都も新市のまちづくりを応援!

市では、国や東京都からの合併に伴う財政支援を活用し、新市のまちづくりを進めています。

国都支出金(補助金・交付金)

平成12～14年度で12億6,800万円が交付されました。

地方交付税

普通交付税の算定の特例(合併算定替)や特別交付税により5年間で約104億7,100万円の財政効果がありました。

合併特例債

新市建設計画に基づく特に必要な建設事業に対して認められる地方債(借金)で、上限額320億円のうち5年間で約148億6,100万円を活用しました。

#### 合併による経費削減効果(普通会計)

##### 5年間の削減効果は57億7,500万円!

市では、合併を「究極の行財政改革」と位置づけ、積極的な経費の削減に取り組んでいます。

人件費

一般職職員178人の削減や、議員定数の減等により、5年間で46億6,800万円を削減しました。

事務経費

電算システムの統合による削減の一方、清掃事業や給食調理業務の民間委託化を進め、効率的な行政運営に努めたことにより、5年間で3億400万円増加しました。

東京都への消防事務委託事業

1市分となったことにより、5年間で14億1,100万円を削減しました。

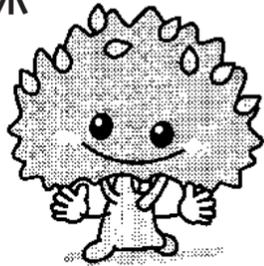
国や東京都の財政支援と、合併による経費削減効果を有効に活用して、新市のまちづくりが行われているんだね!

3ページでは、5年間のまちづくりの一例を紹介します...

#### 市の木



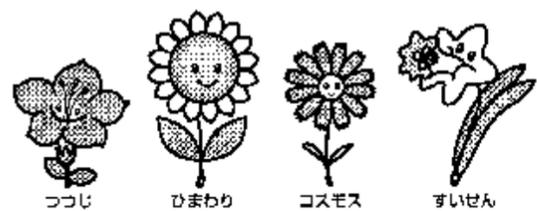
はなみずき



けやき

#### 市民参加のまちづくり

#### 市の花



つつじ

ひまわり

コスモス

すいせん

合併に伴う国および東京都からの財政支援や合併によって生み出された財源を効果的に活用し、市民参加条例に基づく市民の皆さんの協力を得ながら、総合計画事業の推進により市民サービスの向上に努めてきました。